



編集

富山大学総務部企画室 〒930-8555 富山市五福3190  
tel.076-445-6029 fax.076-445-6033

1

2004  
JANUARY



●平成16年度大学入試センター試験（1月17日）



■ 平成16年度大学入試センター試験の実施

■ 国立大学附属図書館事務部長会議の開催



### 1 学長年頭挨拶

### 2 関係法令

### 2 諸会議



### 4 学事

平成16年度大学入試センター試験の実施



### 5 学内諸報

国立大学附属図書館事務部長会議の開催

教育学部が教育方法等に関する講演会を開催

海外渡航者



### 7 主要行事

# 学長年頭挨拶



挨拶する瀧澤学長

新年あけましておめでとうございます。

昨年暮れの挨拶では、当日午前中に政府の予算原案にもられた富山大学への内示内容を知り、大きなショックを受けたおかげで、皆さんにも大変厳しいことを申し上げました。皆さんに年末年始の休み中の宿題を出した以上、私ものんびりしてられない気持ちで風巻副学長から勧められた文献をはじめ、法人化や大学改革関連の文書を読みました。しかし、残念ながら政府の国立大学法人への将来の予算削減方針を前に、教職員や学生・院生の立場に立ってみて『これこそは』という方向を見いだすことはできませんでした。

朝日新聞の社説『角を矯めて牛を殺す愚』、この社説のみが国立大学法人への予算面での財務省・文部科学省の政策の愚かさを指摘していて、世論の一部が私たちを支援しているように思えましたが、この程度の世論の力で政策を変える政府でないことは重々知っている以上、期待ももてないと思います。

明日午前中に名古屋で文部科学省主催の東海北陸地区の学長・事務局長会議があり、各大学の経理部長の出席が求められていますから、たぶんここで厳しい予算内容の説明があるのでしょうか。内容次第では臨時の評議会の開催もあり得るかと考えています。

こうした厳しい状況で、今年はいよいよ4月から法人化を迎えますが、怒ったり嘆いたりばかりしていても問題は解決いたしません。何とかして難局を乗り切って来年10月の県内国立3大学の統合を実現し、新しい富山大学として教育研究の一層の充実、地域における国立大学の役割としての地域貢献、広い意味で大学の地域社会への開放によって、存在意義を主張できる大学として発展するための土台を『今』作らねばならないでしょう。このため法人化準備委員会や各部会はもとより、大学全体が一体となって、差し当たり4月からの法人化におけて、詰めの作業にあたらなければなりません。私としても、大学運営の、今や経営と言わねばならないのでしょうか、組織制度を始め、大学運営の根幹にあたる部分で、学長としての責任に基づいて私の考えを述べていかねばならないと思っています。皆さんの前向きな積極的なご意見とともに、是非ご協力をお願いいたします。

さて、昨日は、北日本新聞の一面トップ『富山大学工学部グループが技術確立』という記事を大変嬉しく読みました。昨年以來、各学部やセンター等での研究成果や学生たちの活躍ぶりが大きく新聞やテレビで報じられることが多く、またトムズマガジンや各種の全国規模の雑誌が教職員の研究成果を報じている様子は大変嬉しく、心強く思っています。組織や運営が、如何に効率よく良い制度であっても、教職員個々の努力と成果、学生たちの意欲的な活動がなければ、やがて崩れてしまいます。

国立大学協会の石副会長は、国立大学法人はこの2年間で正念場と発言されています。研究と教育、それらの社会への還元としての大学開放を、皆さんが安んじてそれに専念できるように、私も努力いたします。皆さんにも一層の努力をお願いして、厳しい年を迎えた新年の挨拶といたします。

瀧澤 弘

(注) この挨拶は、本年1月5日の仕事始めの会において述べられたものです。

# 関係法令

## (政 令)

- 独立行政法人日本学生支援機構法施行令(2)(平成16.1.7官報第3763号)

## (省 令)

- 学校基本調査規則の一部を改正する省令(文部科学1)(平成16.1.9官報第3765号)
- 学校保健統計調査規則の一部を改正する省令(同2)(同)
- 学校教員統計調査規則の一部を改正する省令(同3)(同)
- 技術士法施行規則及び指定試験機関及び指定登録機関に関する規則の一部を改正する省令(同4)(同)
- 研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第2種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令(文部科学・環境1)(平成16.1.29官報号外第16号)

# 諸会議

## ●部局長会議(臨時)[1月9日]

- (協議事項) (1) 当面の諸問題について

## ●法人化準備委員会[1月13日]

- (審議事項) (1) 法人化準備作業について

## ●安全管理委員会[1月15日]

- (審議事項) (1) 毒物、劇物等化学物質の保管管理について

## ●部局長会議[1月16日]

- (協議事項) (1) 薬品管理システムのオープンソース化による教育研究機関への提供について  
(2) サテライト公開講座の講師推薦について

## ●評議会[1月16日]

- (報告事項) (1) 第4回北陸地区国立大学連合学長会議について  
(2) 臨時東海・北陸地区国立大学長会議について  
(3) 平成16年度政府予算(案)の概要について  
(4) 平成16年度一般選抜等入学試験について  
(5) 法人化について

●新大学創設富山大学準備委員会【1月16日】

(審議事項) (1) 新大学創設準備について

●大学教育委員会【1月20日】

(審議事項) (1) 平成16年度入学生オリエンテーションについて  
(2) 平成16年度非常勤講師任用計画の策定について

●事務協議会【1月20日】

(協議事項) (1) 当面する諸課題について

●入学試験実施委員会【1月22日】

(審議事項) (1) 出願資格審査について  
(2) 平成18年度入試について

●法人化準備委員会【1月30日】

(審議事項) (1) 法人化準備作業について

## 学内規則

新たに制定された学内規則は、事務局総務部総務課ホームページ（学内利用者専用）に掲載されていますので、そちらをご覧ください。

**「学内規則等改正等通知一覧」**

<http://www.intra.adm.toyama-u.ac.jp/soumu/somuka/kisoku/tophouki.html>

## 人事異動

教職員の人事異動については、事務局総務部人事課ホームページ（学内利用者専用）に掲載されていますので、そちらをご覧ください。

**「人事異動通報」**

<http://www.intra.adm.toyama-u.ac.jp/soumu/jinji/index.html>

# 学 事

## 平成16年度大学入試センター試験を実施 —本学試験場の受験対象者は3,687人—

平成16年度大学入学者選抜大学入試センター試験が、1月17日(土)～18日(日)に全国一斉に実施されました。センター試験としては15回目となり、出題科目は昨年度と同様に6教科32科目でしたが、今回から理科が3つのグループに分かれました。

全国の志願者は、昨年度より15,537人少ない587,350人で、富山県内の志願者は昨年度より147人少ない5,587人でした。

県内では、本学をはじめ、富山医科薬科大学、富山県立大学、高岡法科大学及び富山国際大学の5大学が分担して試験を実施し、本学試験場では3,687人が各学部5試験場で受験しました。両日ともますますの天気で、交通機関の遅滞等もなく、予定どおり試験が実施されました。

なお、本学及び全国の受験状況は次のとおりでした。

また、1月26日(月)から、個別学力検査等に係る入学願書の受付が開始されました。



理学部試験場



黒田講堂前

### ■平成16年度大学入試センター試験受験状況

期 日	教科・科目	富山大学試験場			全 国		
		志願者数	受験者数	受験率	志願者数	受験者数	受験率
1月17日(土)	外国語	3,687人	3,606人	97.8%	587,350人	539,059人	91.4%
	地理歴史		3,224	87.4		390,908	66.6
	理 科 ①		1,465	39.7		205,934	35.0
	理 科 ②		1,781	48.3		250,905	42.7
	理 科 ③		1,645	44.6		192,830	32.8
1月18日(日)	国 語	3,520	95.5	510,616	86.9		
	数 学 ①	3,126	84.8	398,131	67.8		
	数 学 ②	3,017	81.8	354,748	60.4		
	公 民	2,355	63.9	330,297	56.2		

# 学内諸報

## 国立大学附属図書館事務部長会議を開催

1月22日(木)、本学附属図書館を当番館として、平成15年度国立大学附属図書館事務部長会議が名鉄トヤマホテルにおいて開催されました。

会議には、文部科学省研究振興局情報課学術情報基盤室から高比良情報研究推進専門官、国立情報学研究所開発・事業部から小西次長が出席しました。

山地附属図書館長の挨拶の後、高比良情報研究推進専門官から平成16年度予算案の関係、文献画像伝送システム等について、国立情報学研究所の小西次長から、国立情報学研究所の法人化後の組織等についてそれぞれ説明がありました。

その後、「法人化後の図書館の位置づけと事務組織体制等のあり方について」、「事務部長会議のあり方について」等の協議があり、熱心な討議や情報交換が行われました。



挨拶する高比良専門官

## 教育学部が教育方法等に関する講演会を開催

教育学部は、1月28日(水)、教育ジャーナリストの黒木比呂史氏を講師に迎え「大学における教育方法の改善と大学改革」と題した講演会を同学部大会議室において開催しました。

講演では、国立大学の法人化と大学教育の課題、特に学生を顧客という視点でとらえて教育を行っている大学の入試方法から卒業までのケアの在り方や、中途退学者や留年者を出さない教育方法、課題の発見や成果を引き出す授業方法等興味のある話題が提供されました。

質疑応答では、参加者から教育学部の新学部構想を念頭に置いた質問が提起され、活発な意見交換が行なわれました。



講演する黒木氏

# 海外渡航者

渡航区分	所属	職	氏名	渡航先国	目的	期間
外国出張	教育学部	助教授	野平 慎二	ドイツ	ドイツの道德教育に関する資料調査	H16.1.8~ 1.18
	水素同位体科学研究センター	助手	原 正憲	アメリカ合衆国	JUPITER-II計画「ブランケット溶融Flibe中のトリチウム挙動」の実施	H16.1.6~ 3.31
	工学部	教授	上羽 弘	ドイツ スウェーデン	研究打合せ、資料収集	H16.1.11~ 1.26
	極東地域研究センター	教授	酒井 富夫	韓国	韓国穀物事情に関する調査	H16.1.12~ 1.14
	水素同位体科学研究センター	教授	松山 政夫	イギリス	トリチウム汚染材料の除染法に関する情報収集、研究打合せ	H16.1.14~ 1.22
	工学部	教授	北野 博巳	イギリス	和周波数発生法による界面の水構造の解析	H16.1.17~ 2.14
	工学部	教授	坂井 純一	イタリア	共同研究打合せ	H16.1.19~ 1.30
	工学部	講師	大路 貴久	ニュージーランド	日本-オーストラリア-ニュージーランド合同セミナーに出席、研究発表	H16.1.19~ 1.26
	工学部	教授 (副学長)	塩澤 和章	マレーシア シンガポール	留学生との懇談会、情報交換及び資料収集他	H16.1.23~ 2.1
	事務局	事務局長	新屋 秀幸	マレーシア シンガポール	留学生との懇談会、情報交換及び資料収集他	H16.1.23~ 2.1
	総務部	総務課長	安念 英憲	マレーシア シンガポール	留学生との懇談会、情報交換及び資料収集他	H16.1.23~ 2.1
	学生部	専門職員	寺林 忠男	マレーシア シンガポール	留学生との懇談会、情報交換及び資料収集他	H16.1.23~ 2.1
	施設課	機械係長	小川 誠	マレーシア シンガポール	留学生との懇談会、情報交換及び資料収集他	H16.1.23~ 2.1
	工学部	教務係主任	森田 智	マレーシア シンガポール	留学生との懇談会、情報交換及び資料収集他	H16.1.23~ 2.1
	工学部	教授	伊藤 紀男	マレーシア シンガポール	留学生との懇談会、情報交換及び資料収集他	H16.1.23~ 2.1
海外研修	工学部	講師	大路 貴久	アメリカ合衆国	9th Joint MMM-Intermag Conferenceに出席、発表、資料収集	H16.1.6~ 1.11
	経済学部	教授	小倉 利丸	インド	World Social ForumにおけるPeace Assemblyのワーキンググループとして会議に出席	H16.1.19~ 1.27
	経済学部	講師	西村 暢史	アメリカ合衆国	平成15年度競争政策研究センター「公益分野における市場支配的地位の濫用規制について」に関するヒアリング調査	H16.1.20~ 1.25

# 1月主要行事

## 本 部

- 1月 5日 仕事始めの学長挨拶  
6日 臨時東海・北陸地区国立大学長会議（於：名古屋マリオットアソシアホテル）  
臨時東海・北陸地区国立大学事務局長会議（於：名古屋マリオットアソシアホテル）  
北陸地区国立大学連合学長会議（於：名古屋マリオットアソシアホテル）  
大学入試センター試験監督者説明会  
7日 組織業務等作業部会  
8日 センター等連絡会  
人事労務等作業部会  
9日 部局長会議（臨時）  
13日 運営会議  
事務局連絡会  
法人化準備委員会  
北陸地区国立大学経理担当部長会議（於：金沢大学）  
14日 課外活動共用施設建設説明会  
15日 組織業務等作業部会  
人事労務等作業部会  
センター等連絡会  
16日 部局長会議  
評議会  
新大学創設富山大学準備委員会  
安全管理委員会  
17日 大学入試センター試験（～18日）  
19日 事務局連絡会  
国立大学等総務部課長会議（於：東京医科歯科大学）  
20日 新大学・教養教育部会（於：高岡短期大学）  
事務局庁舎改修部分竣工検査  
事務協議会  
知的財産戦略室会議  
大学教育委員会  
財務会計等作業部会  
21日 センター等連絡会  
国際交流委員会留学生部会  
国際交流会館運営委員会  
外国人留学生在留資格に関する説明会（於：金沢大学）  
大学院特別コース及び留学生施策等の説明会（於：金沢大学）  
22日 人事労務等作業部会  
入学試験実施委員会  
会計係長会議  
学校安全に関する関係部課長会議（於：国立オリンピック記念青少年総合センター）  
23日 発明審査専門委員会  
組織業務等作業部会  
26日 個別学力検査願書受付（～2月4日）  
目標評価等作業部会  
27日 北陸地区国立大学連合学長会議・協議会合同会議（於：金沢大学）  
28日 センター等連絡会  
組織業務等作業部会  
29日 人事労務等作業部会  
知的財産に関する検討会  
30日 法人化準備委員会  
ヒトゲノム遺伝子解析研究調査  
新大学・中期目標・中期計画WG（於：高岡短期大学）

## 教養教育実施機構

1月16日	総合科目部会
19日	部会長懇談会
28日	教養教育実施専門委員会 教養教育運営協議会
30日	外国語第1分科会 北陸地区国立3大学教養教育実施組織連絡協議会（於：福井大学）

## 人文学部

1月7日	学部教務委員会 教授会
14日	学部自己点検評価委員会 学部将来計画委員会 講座代表者会議
15日	学部大学入試センター試験担当者説明会
21日	推薦入学試験
26日	学部教務委員会
27日	人文科学研究科入学試験
28日	教授会

## 教育学部

1月7日	学部学生生活委員会 学部将来構想委員会
9日	学部教務委員会 附属小学校、附属養護学校及び附属幼稚園第3学期始業式
13日	紀要編集委員会 兼業審査委員会（持ち回り） 附属小学校及び附属中学校入学願書受付（～15日）
14日	教授会 人事教授会 教育学部附属学校の校長及び園長候補適任者選考委員会
21日	学部教務委員会 就職ガイダンス 附属学校運営委員会 学部将来構想委員会
27日	附属小学校入学者発育検査
28日	研究科小委員会 FD講演会 学部将来構想委員会
30日	附属小学校入学者抽選

## 経済学部

1月6日	学科長会議
7日	将来構想等検討委員会
9日	学部教務委員会
13日	学科長会議 研究科委員会小委員会
14日	人事教授会 研究科委員会 教授会
15日	学部国際交流委員会
20日	図書等委員会
22日	学部教務委員会
27日	学部総務委員会
29日	学部国際交流委員会
30日	学部教務委員会

## 理学部

1月 7日	学科長会議
9日	学部教務委員会教育改善部会
10日	国立4大学（北信越地区）理学部長懇談会（於：金沢大学）
14日	理工学研究科博士前期課程理学部会 教授会 人事教授会
21日	学部法人化対応委員会WG 学科長会議 理工学研究科博士後期課程部会 新大学院構想検討WG（理工）
27日	学部教務委員会教育実施部会
30日	学部自己点検評価委員会 学科長会議 学部法人化対応委員会WG

## 工学部

1月 7日	学部運営委員会
8日	工学部教育COEワーキング・グループ
14日	教授会 理工学研究科博士前期課程工学部会
15日	工学部教育COEワーキング・グループ
16日	学部教務委員会
21日	専任教授会 理工学研究科博士前期課程工学部会 学部将来計画委員会 理工学研究科博士後期課程部会 新大学院構想検討WG（理工）
28日	学部運営委員会

## 附属図書館

1月 22日	国立大学附属図書館事務部長会議（於：名鉄トヤマホテル）（本学当番）
--------	-----------------------------------

## 保健管理センター

1月 22日	運営委員会
--------	-------

## 地域共同研究センター

1月 14日	講演会 実演講習
19日	大学院生教育講座
20日	講演会
23日	運営委員会(持ち回り)
26日	運営委員会(持ち回り)
29日	講演会 講演会

## 総合情報基盤センター

1月 20日	FITnet協議会定期講演会
24日	FITnet2回セキュリティ研究会
30日	定期講演会

## 留学生センター

1月 30日 留学生のコンピュータリテラシー教育に関する研究会

## 水素同位体科学研究センター

1月 27日 放射線従事者に係る健康診断

## 極東地域研究センター

1月 5日 運営委員会（持ち回り）  
21日 受託研究報告会

## ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー

1月 7日 幹事会  
23日 講演会

## 水質保全センター

1月 8日 運営委員会

### 学報の完全ペーパレス化について(お知らせ)

本学学報については、紙資源の有効活用と森林資源の保護をはかる観点から、次号(平成16年2月号)から完全ペーパレス化(電子化)することになりました。

富山大学ホームページ(URL;<http://www.toyama-u.ac.jp/jp/>)にて、ご覧いただけますので、ご理解、ご利用のほどよろしくお願いいたします。